



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 大研医器株式会社

コード番号 7775 URL <https://daiken-iki.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）山田 圭一

問合せ先責任者（役職名）経営管理本部長（氏名）多久和 良 TEL 0725-30-3150

半期報告書提出予定日 2024年11月1日 配当支払開始予定日 2024年12月2日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	4,914	1.9	836	12.3	836	11.5	608	13.2
2024年3月期中間期	4,824	8.3	745	23.2	750	24.0	537	25.2

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	21.19	—
2024年3月期中間期	18.72	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	11,388	7,286	63.7
2024年3月期	11,006	7,022	63.5

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 7,254百万円 2024年3月期 6,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	9.00	—	12.00	21.00
2025年3月期	—	9.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	13.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,100	3.6	1,500	4.0	1,500	3.4	1,030	4.2	35.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 中間財務諸表及び主な注記 (4) 中間財務諸表に関する注記事項 (中間財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期中間期	31,840,000株	2024年3月期	31,840,000株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期中間期	3,111,563株	2024年3月期	3,111,563株
-------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年3月期中間期	28,728,437株	2024年3月期中間期	28,728,439株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

また、当社は、2024年12月10日 (火) に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の実績	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資の持ち直しが見られ、緩やかながら景気の回復基調が続きました。しかしながら、中国経済の先行き不安、欧米の高い金利水準の継続による世界的な景気後退懸念、長引くウクライナ紛争や中東情勢によるエネルギー価格の高止まりなど、企業を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、当社を取り巻く事業環境は、物資の高騰や医療従事者の慢性的な人手不足等、各医療機関の経営環境はより一層厳しさが増してきており、医療現場においてより効率的で効果的な医療サービスを提供できるような製品供給体制が望まれております。

このような状況のもと、当社は、高品質製品の常時安定供給を優先事項と掲げ、医療現場と密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに独創的な製品の研究開発活動の強化に取り組んでまいりました。

当中間会計期間の経営成績の分析は次のとおりであります。

① 売上高

売上高は、4,914百万円(前年同期比1.9%増)となりました。これは主として、キューインポット(吸引器関連)及びクーデックエイミーPCA(注入器関連)の販売が好調に推移したこと等によるものです。

② 営業利益

営業利益は、836百万円(前年同期比12.3%増)となりました。これは主として、原油価格高騰や急激な為替変動によるコスト上昇要因があるものの、売上高の増加により売上総利益が増加したこと等によるものです。

③ 経常利益

経常利益は、836百万円(前年同期比11.5%増)となりました。これは主として、営業利益が増加したこと等によるものです。

④ 中間純利益

中間純利益は、608百万円(前年同期比13.2%増)となりました。これは主として、経常利益が増加したこと等によるものです。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産

流動資産は、前事業年度末に比べて421百万円増加し、7,152百万円となりました。これは主として、製品が36百万円、原材料が36百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が417百万円、前払費用(流動資産「その他」)が38百万円、電子記録債権が18百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて39百万円減少し、4,236百万円となりました。これは主として、有形固定資産が38百万円減少したこと等によるものです。

② 負債

流動負債は、前事業年度末に比べて309百万円減少し、3,030百万円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金が100百万円増加したものの、短期借入金が160百万円、未払金(流動負債「その他」)が145百万円、未払消費税等(流動負債「その他」)が43百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べ427百万円増加し、1,071百万円となりました。これは主として、長期借入金が増加したこと等によるものです。

③ 純資産

純資産は、前事業年度末に比べて263百万円増加し、7,286百万円となりました。これは主として、利益剰余金が剰余金の配当により344百万円減少したものの、中間純利益を608百万円計上したこと等によるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べて417百万円増加し、3,156百万円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、473百万円(前年同期129百万円減)となりました。これは主として、税引前中間純利益を836百万円、減価償却費を113百万円それぞれ計上したものの、法人税等の支払額232百万円、及び未払金の減少164百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、76百万円(前年同期比34百万円減)となりました。これは主として、有形固定資産の取得により74百万円支出したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財政活動により得られた資金は20百万円(前年同期は350百万円の使用)となりました。これは主として、配当金を344百万円支払い、長期借入金を219百万円返済し、短期借入金160百万円減少したものの、長期借入金を750百万円新規調達したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間会計期間の業績は概ね当初予想通りに推移しており、現時点では、2024年3月期決算短信(2024年5月15日公表)に記載いたしました業績予想と変更はありません。

今後の業績動向により、変更が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,739,141	3,156,773
受取手形及び売掛金	1,207,272	1,210,049
電子記録債権	1,272,477	1,291,344
製品	916,374	880,210
仕掛品	80,436	97,070
原材料	441,237	404,559
その他	74,092	112,458
貸倒引当金	△93	△93
流動資産合計	6,730,938	7,152,372
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,784,269	1,741,298
土地	1,703,670	1,703,670
その他(純額)	498,596	503,508
有形固定資産合計	3,986,537	3,948,477
無形固定資産	13,489	13,061
投資その他の資産		
繰延税金資産	205,587	205,587
その他	94,415	93,624
貸倒引当金	△24,650	△24,650
投資その他の資産合計	275,352	274,561
固定資産合計	4,275,379	4,236,100
資産合計	11,006,318	11,388,472

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	473,611	461,316
電子記録債務	627,224	579,432
短期借入金	1,080,000	920,000
1年内返済予定の長期借入金	389,972	489,972
未払法人税等	252,070	250,119
未払費用	65,426	68,267
その他	451,625	261,312
流動負債合計	3,339,930	3,030,420
固定負債		
長期借入金	623,423	1,053,437
その他	20,491	18,256
固定負債合計	643,914	1,071,693
負債合計	3,983,844	4,102,114
純資産の部		
株主資本		
資本金	495,875	495,875
資本剰余金	400,875	400,875
利益剰余金	7,920,123	8,184,209
自己株式	△1,826,584	△1,826,584
株主資本合計	6,990,288	7,254,375
新株予約権	32,185	31,983
純資産合計	7,022,474	7,286,358
負債純資産合計	11,006,318	11,388,472

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	4,824,637	4,914,159
売上原価	2,831,332	2,836,242
売上総利益	1,993,304	2,077,917
販売費及び一般管理費	1,247,989	1,241,221
営業利益	745,314	836,696
営業外収益		
受取利息	0	0
受取手数料	518	543
受取補償金	1,664	440
受取保険金	—	1,818
為替差益	2,234	—
未払配当金除斥益	307	481
スクラップ売却益	2,188	315
雑収入	391	278
営業外収益合計	7,305	3,878
営業外費用		
支払利息	2,407	3,431
その他	0	799
営業外費用合計	2,407	4,231
経常利益	750,213	836,343
特別利益		
新株予約権戻入益	—	202
特別利益合計	—	202
特別損失		
固定資産除却損	57	97
特別損失合計	57	97
税引前中間純利益	750,156	836,448
法人税等	212,480	227,621
中間純利益	537,676	608,827

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	750,156	836,448
減価償却費	104,185	113,443
株式報酬費用	5,505	—
受取利息及び受取配当金	△0	△0
新株予約権戻入益	—	△202
支払利息	2,407	3,431
売上債権の増減額(△は増加)	△53,463	△21,644
棚卸資産の増減額(△は増加)	△63,245	56,207
仕入債務の増減額(△は減少)	18,173	△40,748
固定資産除却損	57	97
未収入金の増減額(△は増加)	5,538	△6,217
未払金の増減額(△は減少)	47,331	△164,127
未払費用の増減額(△は減少)	3,260	2,845
未払又は未収消費税等の増減額	24,725	△43,062
その他	△42,339	△26,504
小計	802,293	709,967
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△2,488	△4,193
法人税等の支払額	△197,086	△232,297
営業活動によるキャッシュ・フロー	602,718	473,476
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△110,958	△74,882
無形固定資産の取得による支出	—	△1,199
差入保証金の差入による支出	△180	△128
差入保証金の回収による収入	196	175
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110,942	△76,035
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	750,000
長期借入金の返済による支出	△229,986	△219,986
配当金の支払額	△315,557	△344,886
短期借入金の純増減額(△は減少)	200,000	△160,000
リース債務の返済による支出	△4,937	△4,937
財務活動によるキャッシュ・フロー	△350,481	20,189
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	141,294	417,631
現金及び現金同等物の期首残高	2,516,212	2,739,141
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,657,507	3,156,773

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

税金費用については、当中間会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の実績につきましては、当社の製品群別に記載しております。

① 生産実績

製品群	生産高(千円)	前年同期比(%)
吸引器関連	1,742,835	△0.5
注入器関連	718,334	+5.0
電動ポンプ関連	36,775	△58.8
手洗い設備関連	129,051	△3.1
その他	113,938	+6.8
合計	2,740,935	△0.8

(注) 金額は製造原価によっております。

② 受注実績

当社は、見込生産を行っているため、該当事項はありません。

③ 販売実績

製品群	販売高(千円)	前年同期比(%)
吸引器関連	3,152,841	+2.5
注入器関連	1,113,203	+8.1
電動ポンプ関連	105,657	△20.3
手洗い設備関連	296,543	△11.1
その他	245,913	△2.9
合計	4,914,159	+1.9